

スペースシャワーTVプラス主催ライブイベント「スペシャプラスまつり vol.7」豊洲PITで昼夜2公演が終演！
昼公演は「OiSa」コラボ披露にメンバーも興奮！ばっしょーとラスアイが
それぞれの持ち味を活かした変幻自在なパフォーマンスを披露！
夜公演は韓国との中継やSPコラボなど一夜限りの特別企画も満載！
ワンエン、NIK、円神が魅せた、世界に羽ばたく3組の勢いが炸裂！



スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！昼の部 -Girl's Metamorphose-



スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！夜の部 -Boys to the world-

株式会社スペースシャワーネットワーク(代表取締役社長：林吉人、本社：東京都港区)が運営する、音楽専門チャンネル スペースシャワーTVプラスが今年は、スカパー！との共催のもと、2月11日(金)に豊洲PITで昼夜2公演を開催。昼の部となる「スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！昼の部 -Girl's Metamorphose-」では、ばってん少女隊、ラストアイドルのツーマンライブをお届け。それぞれ変幻自在なパフォーマンスと多彩な楽曲が持ち味の2組は、本公演でもその持ち味が存分発揮され、コラボ企画では2組15人全員で披露する「OiSa」など今回ならではのステージが展開、トーク企画も大いに盛り上がり幕を閉じた。

夜の部となる「スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！夜の部 -Boys to the world-」では、ONE N' ONLY、NIK、円神の3組が登場。イベントとしても初のスリーマンは、3組それぞれのキラあるパフォーマンスを披露。日韓離れての活動となっているNIKは、韓国メンバーとも中継を繋ぎ次回は日本で揃って再会することを誓い、ファンもその日が来ることを待ち望んだ。コラボ企画では、バレンタインにちなんだ企画やTwitterから寄せられた胸キュンセリフ企画などライブパフォーマンスで魅せる一面とは違う表情にファンも歓喜、最後はBTSの「Dynamite」を全員でパフォーマンス。多幸福感溢れるフィナーレとなった。uP!!!では当日のメイキング模様も追加したアーカイブ配信も行われる。ぜひ、会場に来た方も是非お見逃し無く。

2公演のライブレポートとライブ写真素材をお送りいたしますので、ぜひ貴社媒体で取り上げていただけますと幸いです。ご検討のほど何卒宜しくお願いいたします。

All photo by白石達也

◆「スペシャプラスまつり」イベント概要

スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！

昼の部 -Girl's Metamorphose-

出演：ばってん少女隊 / ラストアイドル
開催日時：2022年2月11日(金・祝)
開場 11:30 / 開演 12:30

スペシャプラスまつり vol.7 supported byスカパー！

夜の部 -Boys to the world-

出演：ONE N' ONLY / NIK / 円神
※NIKのライブは日本メンバーのみの出演、韓国メンバーはリモート出演
開催日時：2022年2月11日(金・祝)
開場 17:30 / 開演 18:30

会場：豊洲PIT
主催：SPACE SHOWER TV Plus、スカパー！
協賛：ファミリーマート
制作協力/運営：H.I.P.

スペシャプラスまつり で検索！



詳細は公式サイト・SNSをご確認ください

ハッシュタグ：#スペシャプラスまつり

[HP] <https://www.spaceshowertvplus.com/plusmatsuri/>

[Twitter] スペースシャワーTVプラス (@sstvplus)

<https://twitter.com/sstvplus>

[Instagram] sstvplus (@sstvplus)

<https://www.instagram.com/sstvplus/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部 放送オペレーション部 メディアマーケティング課
TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:関口恭馨 (ksekiguchi@spaceshower.net)

「100%ヒッツ！スペースシャワーTV プラス」は、いつ見ても100%ヒット曲オンリーの『どまんか音楽チャンネル』です。

ライブレポート

All photo by白石達也

ばってん少女隊



ラストアイドル



円神



NIK



ONE N' ONLY



株式会社スペースシャワーネットワークが運営する、音楽専門チャンネル スペースシャワーTV プラスとスカパー！主催によるイベント『スペシャルまつり vol.7』が2月11日に豊洲PITにて開催された。公演は昼夜の2部制にて行われ、『昼の部-Girl's Metamorphose-』には、ばってん少女隊とラストアイドルによる初の対バンが実現。『夜の部-Boys to the world-』では、ONE N' ONLY、NIK、円神の3組が集結した。

スペシャルプラスのカラーとなるジャンル、応援するアーティストが集まった『スペシャルまつり』は、2019年12月に初開催 (vol.1～vol.4) となり、2020年12月の2回目 (vol.5～vol.6) から時代に合わせて形を変え、今回のvol.7でも有観客公演+有料配信として開催された。

『昼の部』にて先陣を切ったのは、地上波アイドルオーディション番組から誕生したラスアイ。グループ史上最高難度ダンスとして話題となった「青春トレイン」を皮切りに、「好きで好きでしょうがない」「君は何キャラット?」「愛を知る」といったシングル曲を中心として、変幻自在なパフォーマンスを見せていく。聴く人の背中を押す前向きな歌詞とサウンドが特徴の最新シングル曲「Break a leg!」では、本来センターを務める阿部菜々実の代わりにフロントメンバーである木崎千聖が先頭に立ち、「心の中で一緒にヘイ!と行ってくださったら」とサビで一体感を作り出していた。

九州を拠点に活動するばっしょーは、グループの代表曲「OiSa」でライブの幕を開ける。そのオリエンタルかつ和の世界観は次曲の「Killer Killer Smile」、さらにMVの再生回数が100万回を突破した「わたし、恋始めたってよ!」へと息づいていく。ライブではまだ数回しか披露していない3月18日リリースの新曲「YOIMIYA」もパフォーマンス。ケンモチヒデフミ(水曜日のカンパネラ)がプロデュースした“お祭りディスコチューン”で、途中での三三七拍子はコロナ禍においてもみんなで楽しむことができる振り付けた。一方で、「スウィングタイ」「ジャン!ジャン!」「ばりかたプライド」といった元気なロックサウンド曲も展開。ラストはグループ初期からのライブチューン「おっしょい!」で本編の幕を降ろした。

そして「スペシャルまつり特別バージョンでこの曲を」と話し再び「OiSa」を披露し始めると、途中でラストアイドルメンバー9名が登場。この日のためにフォーメーションも新たに構成された15名でのダイナミックな「OiSa」のパフォーマンスを届け、このサプライズにファンも喜んだ。

トークコーナーには、「バレンタイン告白選手権」「即興タイマンバトル」が行われた。「告白選手権」では、ピュアな告白でフロアをピンクのサイリウムに染めたばっしょーの蒼井りるあが優勝。「タイマンバトル」内の「変顔」にはばっしょーの柳美舞が参加し、初の変顔に挑戦。「即興ダンス」ではばっしょーの希山愛による「ほほほい」のダンスに、ラスアイの間島和奏が北海道出身ということからソーラン節で対抗し、引き分けに。結果は1勝1引き分けで、ばっしょーの勝利となった。次回はラスアイの「青春トレイン」をコラボすることを約束し、初のツーマンライブは幕を閉じた。

『夜の部』では、PRODUCE 101 JAPAN元候補生から成るパフォーマンスユニット・円神が先陣を切る。彼らにとって始まりの曲でもあるナンバー「ENJIN」、タオル回しが楽しい「TREASURE」といった恒例のライブチューンのほかにも、今年1月にリリースとなった3rdシングルから「Addicted」「Shining Your Life」「Far away」の3曲を惜しみなく披露し、MU3E(円神ファンの呼称)を歓喜させた。

続いて円神からバトンを受け取ったのは、日韓合同グローバルグループ・NIK。力強いダンスパフォーマンスからスタートしたライブは、韓国でのデビュー曲「Santamonica」、オーディション番組『G-EGG』内で人気を博した「Jealousy」「Hurricane」、爽やかなナンバー「Better Spring」の4曲を披露した。ラストには韓国メンバーがリモート出演。ゴゴンが日本メンバーに向けて「会いたいんだよ!」と叫ぶ一幕もあった。

今回の『スペシャルまつり』を締めくくるのは、TikTokを通してワールドワイドに活躍を見せるダンス&ボーカルユニットのONE N' ONLYだ。2月16日リリースの1st.EP『YOUNG BLOOD』収録曲「What's Your Favorite?」でスタートしたライブは、「Dark Knight」「Category」といったシングル曲にてエッジの効いたパフォーマンスを魅せつける。ラストは対照的な王道のラブソング「My Love」で6人が人文字でハートを形作り、SWAG(ONE N' ONLYファンの呼称)の心を優しく包み込んだ。

アンコールには3組がステージに集結し、「優しさ選手権」「言われたい!胸キュンセリフ」の2つの企画が行われた。バレンタインのチョコを、どれだけ相手を傷つけずに上手に断れるかを競う「優しさ選手権」では、“糖質制限をするボディビルダー”という設定が功を奏したONE N' ONLYのTETTA(本人役)、EIKU(女性役)ペアが勝利。事前にTwitterでメンバーに言ってほしいセリフを募集した「胸キュンセリフ」では、円神から草地毯之、さらにNIKの韓国メンバーからテフンが中継で参加する大盛り上がりとなった。

ラストは3組でBTS『Dynamite』をコラボカバー。メンバーがワチャワチャする中、それぞれのグループがパートを歌い継ぐ贅沢なひと時となった。

今回の模様は、昼夜ともに「uP!!!」にてメイキングシーンも加えて2月18日(金)12:00～2月20日(日)23:59の期間で事後配信される予定だ。

(文・取材/渡辺彰浩)

▼事後配信チケット詳細はこちら

<https://www.spaceshowertvplus.com/plusmatsuri/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社スペースシャワーネットワーク メディア本部 放送オペレーション部 メディアマーケティング課
TEL:03-3585-3544 FAX:03-3585-3215 担当:関口恭馨(ksekiguchi@spaceshower.net)

「100%ヒッツ!スペースシャワーTV プラス」は、いつ見ても100%ヒット曲オンリーの『どまんなか音楽チャンネル』です。